

製品名: SOX1 (8H16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe18122**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:50-1:200
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	SOX1
別名	Sex determining region Y box 1; sox1; SRY; SRY box containing gene 1; SRY related HMG box gene 1; Transcription factor Sox-1;
遺伝子 ID	6656.0
SwissProt ID	O00570
免疫原	ヒト SOX1 の合成ペプチド

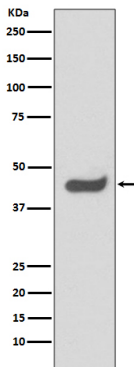
背景

Sox (Sry 関連ボックス) 遺伝子は、発達過程において無数の役割を果たす転写因子ファミリーをコードしています。Sox1 と Sox2 は神経外胚葉組織を識別する最も初期のマーカーであり、これらのマーカーは Sox9 と共に、成熟したげっ歯類の脳の神経活動領域に存在する神経幹細胞 (NSC) を総合的に標識します。Sox1 は、NSC の細胞周期を維持し、自己複製を促進すると考えられています。転写活性化因子。神経細胞発達のスイッチとして機能する可能性があります。プロニューラルタンパク質の活性を阻害することで神経細胞を未分化に保ち、神経細胞の分化を抑制します (類似性による)。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の SOX1 発現のウェスタン プロット分析。